

土橋町南交差点(檀原市内) 【渋滞要因】

	西流入(東行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,063	5,888	2,373	9,324	560m
構成比	11%	63%	25%	100%	
休日12時間交通量	1,063	5,773	2,315	9,152	180m
構成比	12%	63%	25%	100%	

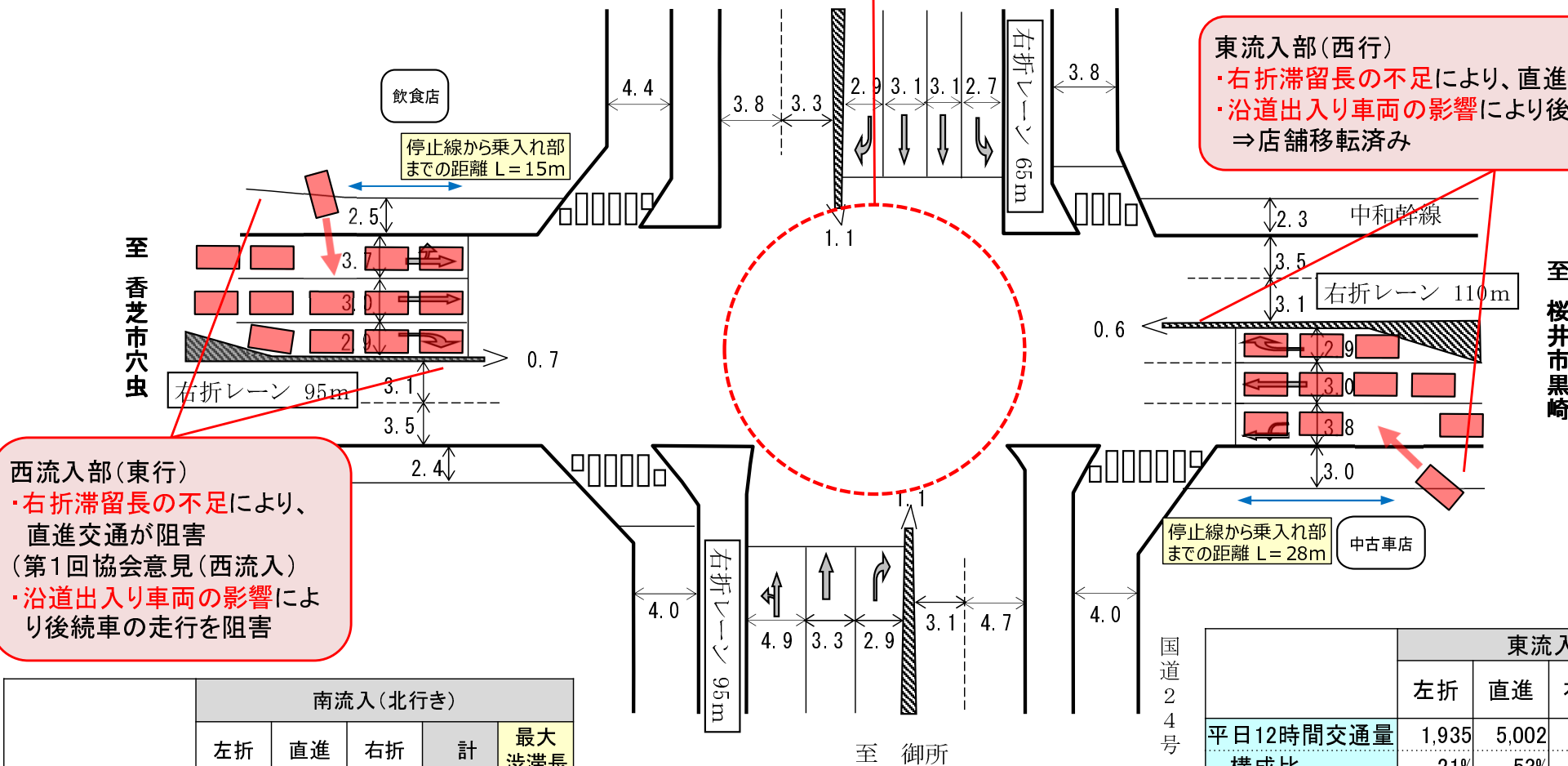
	北流入(南行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	2,635	11,625	1,740	16,000	710m
構成比	16%	73%	11%	100%	
休日12時間交通量	2,688	11,191	1,676	15,555	0m
構成比	17%	72%	11%	100%	

全方向
・慢性的な交通集中に対し、青時間が不足

東流入部(西行)
・右折滞留長の不足により、直進交通が阻害
・沿道出入り車両の影響により後続車の走行を阻害
⇒店舗移転済み

西流入部(東行)
・右折滞留長の不足により、直進交通が阻害
(第1回協会意見(西流入))
・沿道出入り車両の影響により後続車の走行を阻害

※観測日
平日: H30.12.21(金)
休日: H31.1.19(土)



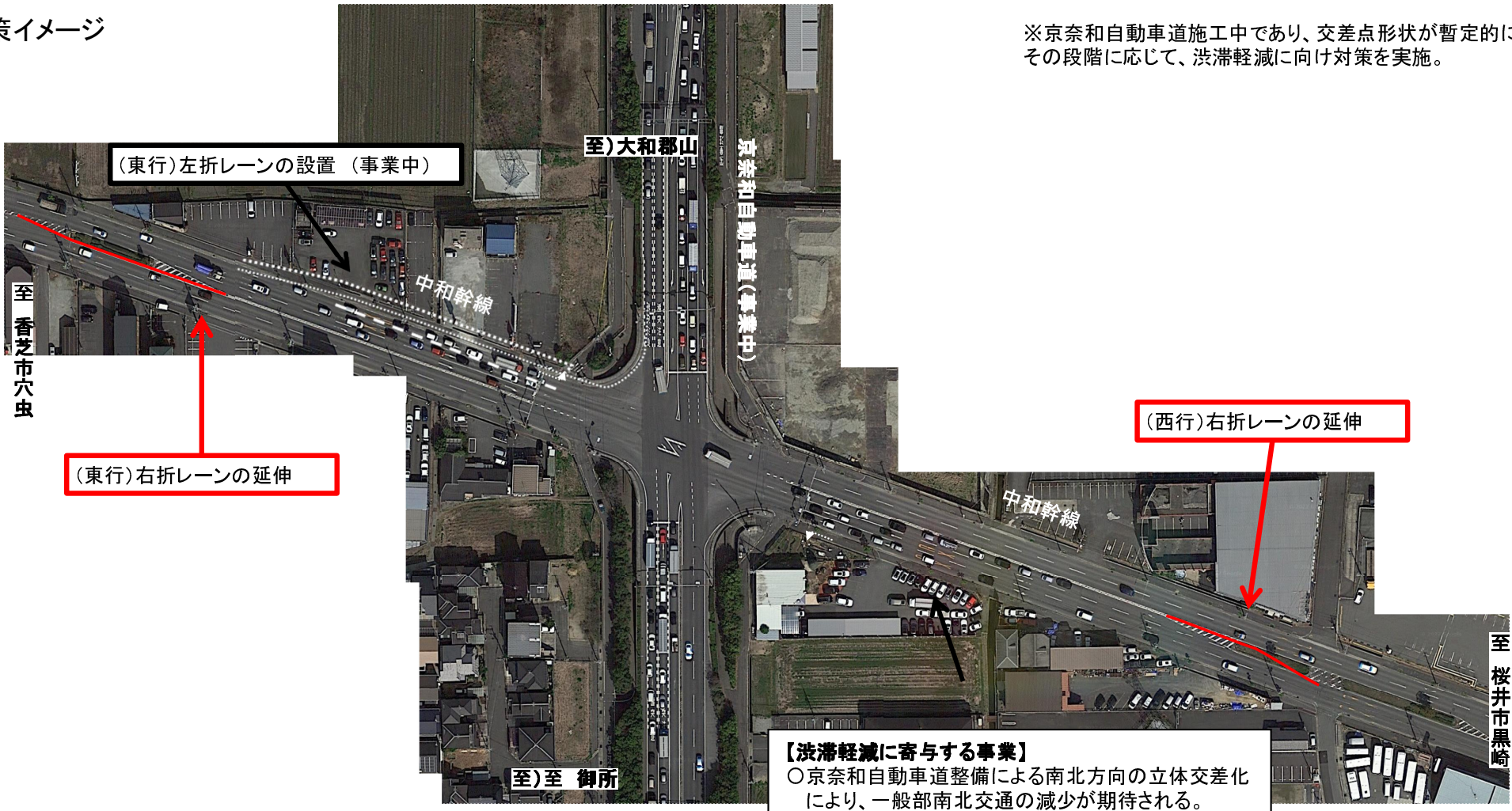
	南流入(北行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	2,197	11,608	2,166	15,971	820m
構成比	14%	73%	14%	100%	
休日12時間交通量	2,170	10,801	2,292	15,263	0m
構成比	14%	71%	15%	100%	

	東流入(西行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,935	5,002	2,400	9,360	500m
構成比	21%	53%	26%	100%	
休日12時間交通量	1,927	4,852	2,306	9,101	530m
構成比	21%	53%	25%	100%	

土橋町南交差点(檀原市内) 【令和5年度から実施する渋滞対策の進捗状況と現地状況】

方向	渋滞要因	対策内容	期待される効果	対策実施状況
東行(中和幹線)	○右折滞留長の不足により、直進交通が阻害。 ○沿道出入り車両の影響により後続車の走行を阻害。	右折レーンの延伸	右折車両による直進交通阻害を軽減	・未実施※
西行(中和幹線)	○右折滞留長の不足により、直進交通が阻害。 ○沿道出入り車両の影響により後続車の走行を阻害⇒店舗移転済み。	右折レーンの延伸	右折車両による直進交通阻害を軽減	・未実施※
東行(中和幹線)	○左折車両の減速で、後続車両も減速	左折レーンの設置	左折車両による後続車両の減速を回避	・事業中

○対策イメージ



※京奈和自動車道施工中であり、交差点形状が暫定的に変化していく為、その段階に応じて、渋滞軽減に向け対策を実施。

【渋滞軽減に寄与する事業】
 ○京奈和自動車道整備による南北方向の立体交差化により、一般部南北交通の減少が期待される。

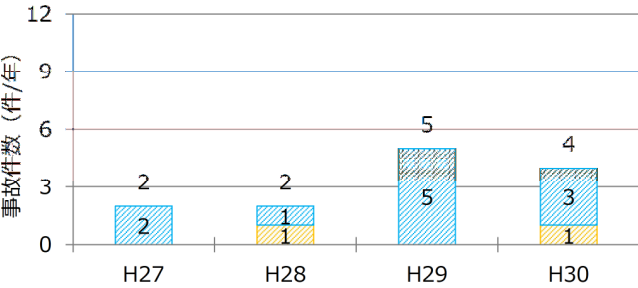
葛本町西交差点(檀原市内)【事故要因】

- (交差点形状・利用状況) ・東行流入部は近鉄檀原線を跨ぐ跨線橋の東端。交差点東側の約180m先には主要渋滞箇所である葛本町交差点がある。
 ・東行・西行流入部とも右折専用車線が無い交差点。
- (着目すべき事故の特徴) ・①東行流入部での追突事故、②西行直進車の信号無視による出会い頭の事故が多く発生している。

○死傷事故件数の推移

使用データ：県警データ(H27～H30)

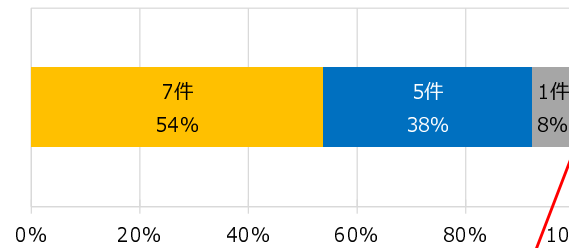
■死亡 ■重傷 ■軽傷



○類型別事故件数・割合

使用データ：県警データ(H27～H30)

■人対車両(歩行者に限る) ■追突 ■右折時 ■左折時 ■出会い頭
 ■正面衝突 ■追抜追越時 ■すれ違い時 ■その他



①東行流入部での事故(5件/4年)

- ・下り勾配のため速度が大きくなりやすく、前方の後続滞留車への追突が想定される。
- ・右直混用車線のため、右折車及び後続車が本線上で滞留する。また、右折滞留車両を回避する為、無理な車線変更が生じると想定される。
- ・葛本町交差点からの先詰まりにより滞留長が延伸することで、縦断曲線の頂部通過後に、急に滞留車列が目前に現れることとなり、対応が間に合わないことが想定される。

②西行流入部での出会い頭事故(3件/4年)

- ・太陽が低い位置にある時間(朝・夕)において、灯器の色が見にくく見間違いが発生しやすいと想定される。
- ・大型車の後続車は、信号機が前方車の死角に入るため、停止線の直前まで確認できず、赤信号に気付いても停止が間に合わないと想定される。
- ・西進車両は、前方の視界が開けているため、信号機を見落としやすく、信号無視が発生してしまうと想定される。また、従道路の停止線が交差点から離れているため、主道路から視認しづらく、出会い頭事故が発生していると想定される。

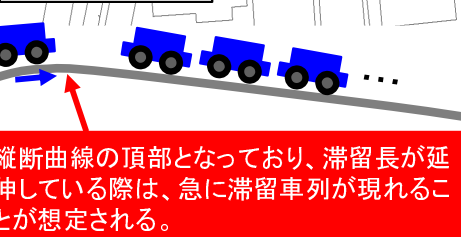
③西行流入部での追突事故(2件/4年)

- ・右直混用車両のため、右折車が本線上で滞留して、後続直進車を阻害しており、予測しない停止や車線変更が発生しやすいと想定される。
- ・交通量の多い葛本町交差点を通過し、速度が乗りやすい地点に交差点があるため、前方車両の急な挙動に対応が間に合わないと想定される。

平面図



縦断図(イメージ)



下り勾配のため速度が大きくなりやすく、前方の後続滞留車への追突が想定される。

着目事故の抽出及び事故要因の分析 【葛本町西交差点(檀原市内)】<B基準>

○現況状況写真



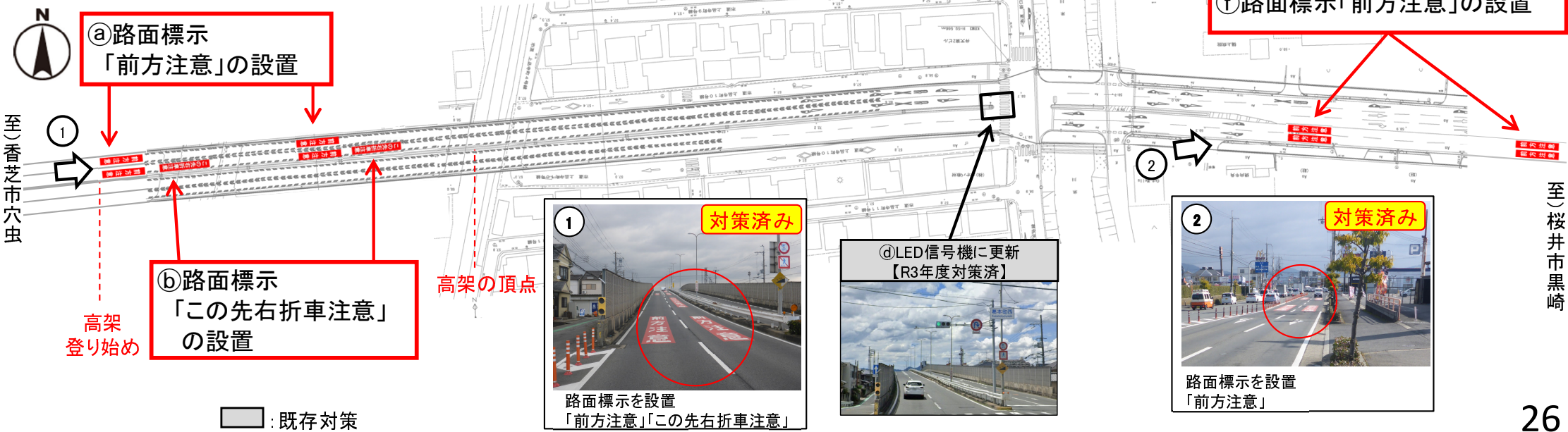
西進車両は、前方の視界が開けているため、信号機を見落としやすく、信号無視が発生してしまうと想定される。また、従道路の停止線が交差点から離れているため、主道路から視認しづらく、出会い頭事故が発生していると想定される。



葛本町西交差点(檀原市内) 【令和5年度から実施した事故対策の進捗状況と現地状況】

方向	事故要因	対策内容	期待される効果	対策実施状況
東行(中和幹線)	○下り勾配のため速度が大きくなりやすく、前方の後続滞留車へ追突する。 ○葛本町交差点からの先詰まりにより滞留長が延伸することで、縦断曲線の頂部通過後に、急に滞留車列が目の前に現れることとなり、対応が間に合わない。 ○右直混用車線のため、右折車及び後続車が本線上で滞留する。また、右折滞留車両を回避する為、無理な車線変更が生じる。	㉑路面標示 「前方注意」の設置	前方への注意喚起	・対策済み(R6.3)
		㉒路面標示 「この先右折車注意」の設置	右折車の滞留を予告	・対策済み(R6.3)
西行(中和幹線)	○右直混用車線のため、右折車が本線上で滞留して、後続直進車を阻害しており、予測しない停止や車線変更が発生しやすい。 ○交通量の多い葛本町交差点を通過し、速度が乗りやすい地点に交差点があるため、前方車両の急な挙動に対応が間に合わない。	㉓路面標示 「前方注意」の設置	前方への注意喚起	・対策済み(R6.3)

○対策イメージ

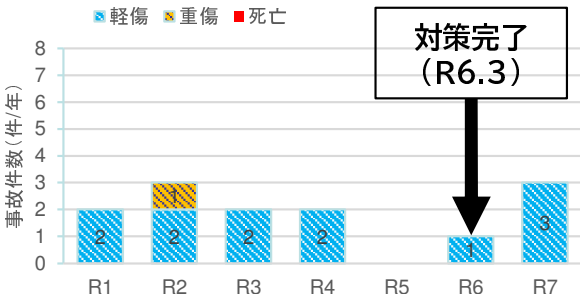


着目事故の抽出及び事故要因の分析(R1~R7の事故状況)

- (交差点形状・利用状況) ・東行流入部は近鉄檀原線を跨ぐ跨線橋の東端。交差点東側の約180m先には主要渋滞箇所である葛本町交差点がある。
 ・東行・西行流入部とも右折専用車線が無い交差点。
- (着目すべき事故の特徴) ・令和6年3月に対策完了後、①③東西行流入部での追突事故、②西行直進車の信号無視による出会い頭の事故が発生している。

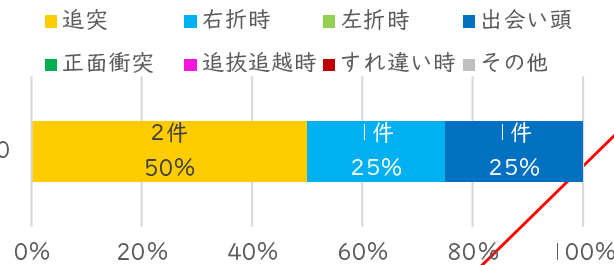
○死傷事故件数の推移

使用データ: 県警データ(R1~R7)



○対策後の類型別事故件数・割合

使用データ: 県警データ(R6~R7)



①東行流入部での事故(1件/2年)

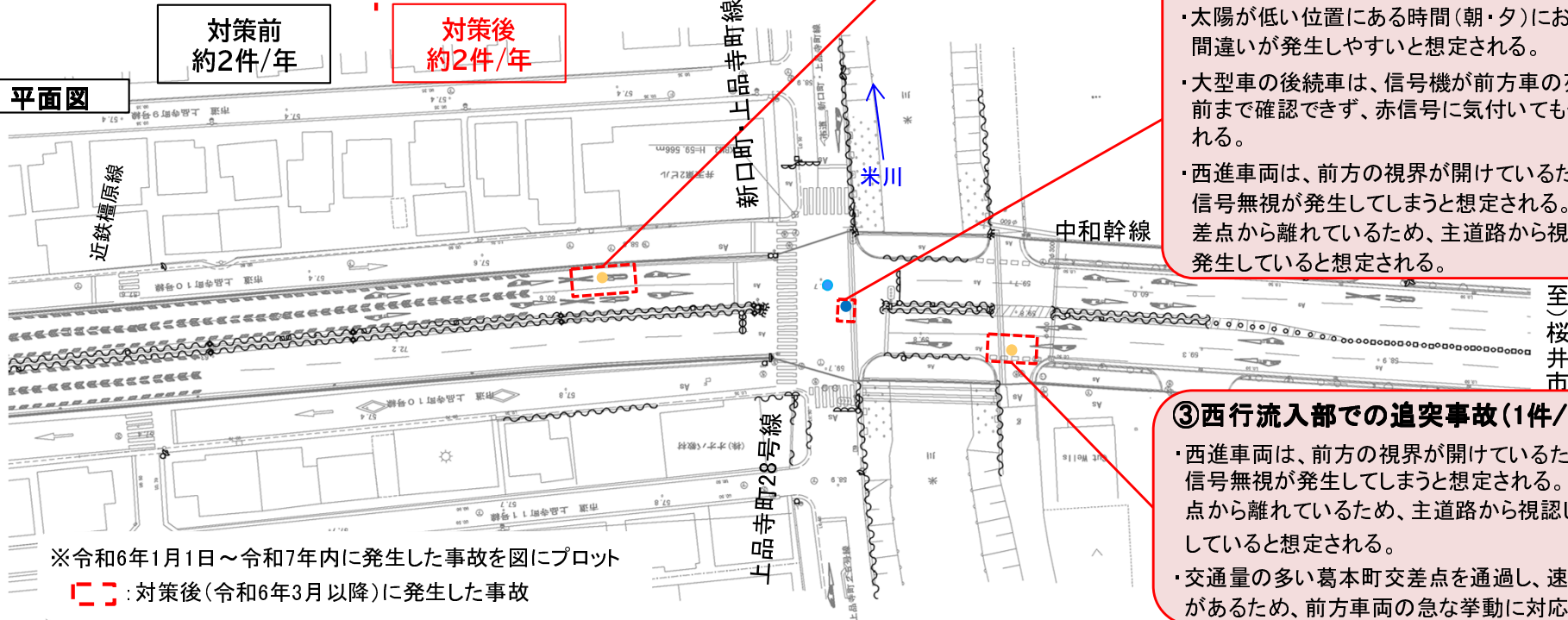
- ・下り勾配のため速度が大きくなりやすく、前方の後続滞留車への追突が想定される。
- ・右直混用車線のため、対向車の右折車及び後続車が本線上で滞留する。また、右折滞留車両を回避する為、無理な車線変更が生じると想定される。・葛本町交差点からの先詰まりにより滞留長が延伸することで、縦断曲線の頂部通過後に、急に滞留車列が目の前に現れることとなり、対応が間に合わないことが想定される。

②西行流入部での出会い頭事故(1件/2年)

- ・太陽が低い位置にある時間(朝・夕)において、灯器の色が見にくく見間違いが発生しやすいと想定される。
- ・大型車の後続車は、信号機が前方車の死角に入るため、停止線の直前まで確認できず、赤信号に気付いても停止が間に合わないと想定される。
- ・西進車両は、前方の視界が開けているため、信号機を見落としやすく、信号無視が発生してしまうと想定される。また、従道路の停止線が交差点から離れているため、主道路から視認しづらく、出会い頭事故が発生していると想定される。

③西行流入部での追突事故(1件/2年)

- ・西進車両は、前方の視界が開けているため、信号機を見落としやすく、信号無視が発生してしまうと想定される。また、従道路の停止線が交差点から離れているため、主道路から視認しづらく、出会い頭事故が発生していると想定される。
- ・交通量の多い葛本町交差点を通過し、速度が乗りやすい地点に交差点があるため、前方車両の急な挙動に対応が間に合わないと想定される。



※令和6年1月1日~令和7年内に発生した事故を図にプロット

□: 対策後(令和6年3月以降)に発生した事故

対策前
約2件/年

対策後
約2件/年

対策の効果を確認するため、引き続き、モニタリングを実施する。

葛本町交差点 【渋滞要因の整理】

	西流入(東行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,225	6,287	1,703	9,215	70m
構成比	13%	68%	18%	100%	
休日12時間交通量	1,312	5,376	1,548	8,236	100m
構成比	16%	65%	19%	100%	

	北流入(南行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,996	4,298	1,397	7,691	130m
構成比	26%	56%	18%	100%	
休日12時間交通量	1,717	3,045	1,351	6,113	810m
構成比	28%	50%	22%	100%	

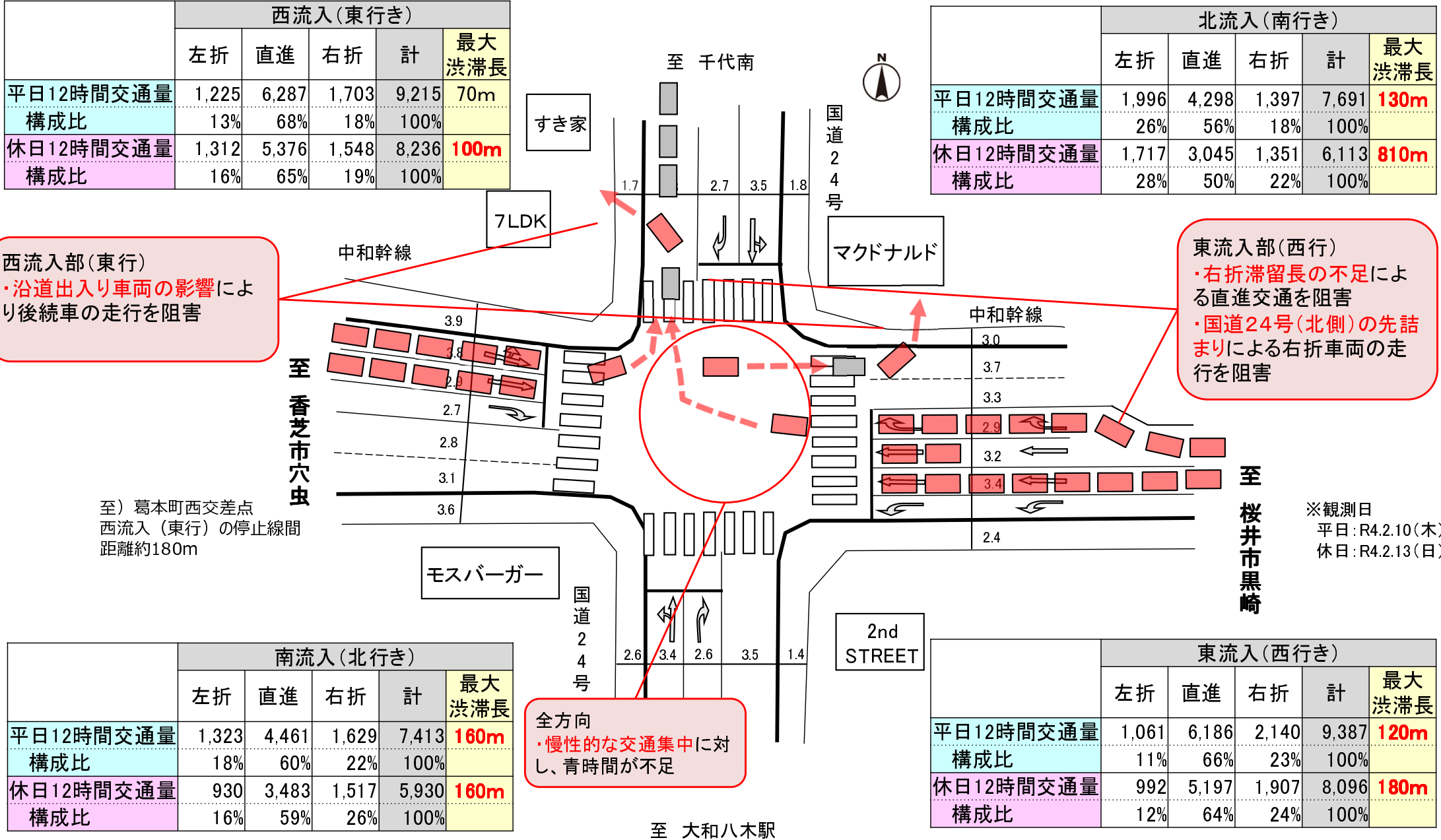
西流入部(東行)
・沿道出入り車両の影響により後続車の走行を阻害

東流入部(西行)
・右折滞留長の不足による直進交通を阻害
・国道24号(北側)の先詰まりによる右折車両の走行を阻害

全方向
・慢性的な交通集中に対し、青時間が不足

	南流入(北行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,323	4,461	1,629	7,413	160m
構成比	18%	60%	22%	100%	
休日12時間交通量	930	3,483	1,517	5,930	160m
構成比	16%	59%	26%	100%	

	東流入(西行き)				
	左折	直進	右折	計	最大渋滞長
平日12時間交通量	1,061	6,186	2,140	9,387	120m
構成比	11%	66%	23%	100%	
休日12時間交通量	992	5,197	1,907	8,096	180m
構成比	12%	64%	24%	100%	



※観測日
平日:R4.2.10(木)
休日:R4.2.13(日)

葛本町交差点(檀原市内)【令和5年度から実施する渋滞対策の進捗状況と現地状況】

方向	渋滞要因	対策内容	期待される効果	対策実施状況
東行(中和幹線)	○左折車両の減速で、後続車両も減速	左折レーンの設置	左折車両による後続車両の減速を回避	・事業中

○対策イメージ

至 千代南

至 香芝市穴虫

中和幹線

中和幹線

国道24号

左折車線 L=55m (令和3年度 施工済)

至 大和八木駅

至 桜井市黒崎

【渋滞軽減に寄与する事業】
 ○京奈和自動車道整備により、南北方向交通量の減少が期待できる

凡例

- 自動車専用道(直轄)
- 一般国道(直轄)
- 一般国道(県管理)
- 主要渋滞箇所(交差点)
- 現況交通流動

京奈和自動車道

交通転換

土橋町南

葛本町

葛本町東

葛本町西

市(奈良)檀原線

国道24号